第43回　園芸教室

クリスマスから正月を飾る寄せ植え

日時：　平成25年12月13日
場所：　花と緑のまちづくりセンター
講師：　緑の相談所長　若松　康史

寄せ植えといえば、好む環境の違う植物を一緒に植えることが多いのですが、
今回使用する植物は同じような環境を好む種類なので長く楽しめます。

使用する植物の好む環境は？

地中海や暖かい地域を原産とする植物なので、やや寒さに弱く、ジメジメした状態を嫌います。

レースラベンダー	寒さに弱い	0度以上、霜の当たらない軒下で
シクラメン		
ストック		
エレモフィラ		
モクビャッコウ		
アリッサム	寒さに強い	−5度でも大丈夫

株型

レースラベンダー

シクラメン

ストック

エレモフィラ

アリッサム

モクビャッコウ

明石近辺は冬暖かい地域ですが、できれば霜の当たらない場所、
例えば、玄関先や軒下のような場所で管理すると良いでしょう。
1月中旬から2月中旬までは夜は室内に取り込むと尚良いでしょう。
部屋で楽しむ場合は窓辺の光にできるだけ長い時間当ててください。
寒さに弱いといっても、夜間は暖房の効いた部屋に置かないでください。

植え方は？

株のスタイルを見て配置しましょう（縦長、横広がりなど）。
春まで大きくなりにくい種類なので詰めて植えることができます。
根鉢がわずかに隠れる位に土をかけます（水やり後に根鉢が見える程度）。
シクラメンは球根を少し出すように（株元が湿ると蕾が腐ってしまいます）。

水やりは？

植え終わったあとは、下から水が出てくるまでたっぷり水やりします。
如露のハスロを使って土表面にまんべんなく水をかけてください。
きれいに植えたようでも水やり後は土表面が凹凸になることが多いので、
残しておいた土を新たに足して下さい。
性質のよく似た種類を寄せ植えしましたが、
育てられた土が違うので、できればそれぞれの根鉢を
確認しながらピンポイントで水遣りをすると良いでしょう。
根鉢表面が白っぽくなったらたっぷりと水遣りします。

長く楽しむためには？

年明けからの厳しい冷え込みに注意して下さい。

日光にはよく当ててください。

咲き終わった花は摘み取ってください。例えば、

・アリッサムは花穂ごと切り取る（軽い切り戻し）

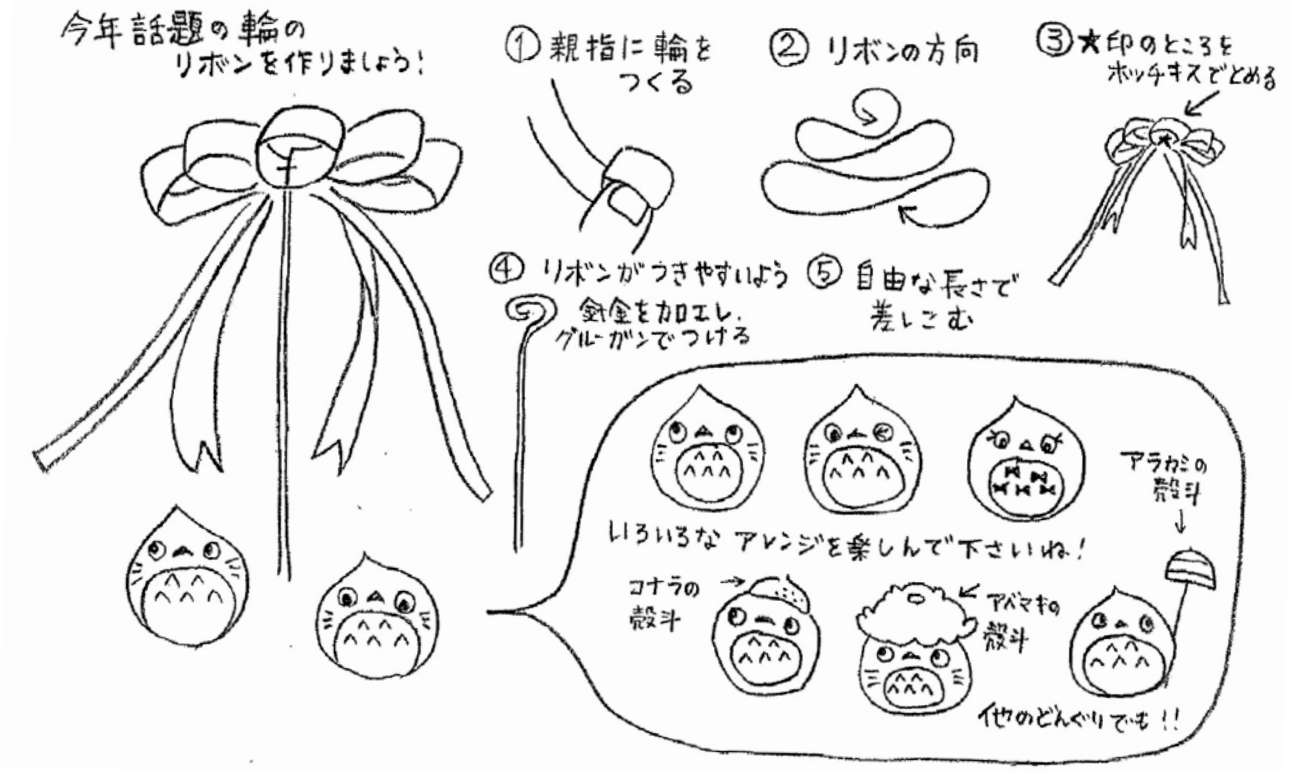
・シクラメンは株元に茎が残らないように根元から引き抜く

といったように、種類によって方法を変えます。

…… メ　モ ……

～第二部～

可愛いオブジェでクリスマスムードたっぷり！

小椋　美由紀
山本　健也

飾り付けでクリスマスを演出、飾りを外せばシンプルに正月らしくなります。